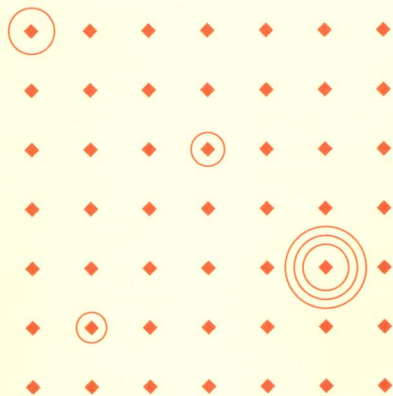




# これからの技術者

世界に羽ばたくプロを目指して

大橋秀雄【著】



Engineers made in Japan

技術者として  
生きてゆく!

モノづくりから  
ヒトづくりへ

何のために  
学ぶのか

# 目 次

## 第1章 プロローグ「何のために学ぶのか」

- 1.1 そんなこと分かっている！ …………… 1
- 1.2 オムニバスパロディー …………… 3
- 1.3 何のために学ぶのか？ 強くなるためです …………… 7

## 第2章 大学の役割

- 2.1 才能に恵まれた人は、それで生きればよい ……………13
- 2.2 業の中に尊厳を求める—学尊業卑からの脱却— ……………14
- 2.3 父母の願いと企業の期待 ……………18
- 2.4 伝統的な考え方—シーズの論理— ……………21
- 2.5 知識社会に生きる戦力を求める—ニーズの論理— ……28
- 2.6 大学は変わりつつある ……………32

## 第3章 科学と技術

- 3.1 知 識 ……………37
- 3.2 知識の分類, 二つの科学 ……………42
- 3.3 科学と技術 ……………48
- 3.4 科学者と技術者 ……………53
- 3.5 工学と Engineering ……………58
- 3.6 科学と人間形成 ……………66

## 第4章 プロフェッショナルとしての技術者

- 4.1 ジョブとプロフェッション ……………69
- 4.2 技術者はプロフェッショナルか？ ……………71

4.3	現代社会と技術者	73
4.4	資格の知識	77
4.5	技術者と資格	84
4.6	技術者資格の国際比較	89
4.7	技術者と設計	93
4.8	技術者と失敗	96
4.9	技術者の倫理	98

## 第5章 グローバリゼーションが求めるもの

5.1	名刺さまざま	105
5.2	時代の変化を振り返る	107
5.3	組織の時代から個の時代へ	116
5.4	国際化への基盤作り	124
5.5	求むグローバルエンジニア	127

## 第6章 技術者の能力開発

6.1	職歴と能力開発歴	133
6.2	技術者のキャリアー形成と生涯にわたる能力開発	135
6.3	大学教育の質保証と評価体制	138
6.4	JABEE が目指すもの	141
6.5	技術者資格の取得	150
6.6	求められる CPD	155

## 第7章 技術者として生きる

7.1	どんな未来が待っているか	161
7.2	技術者コミュニティー	166
7.3	好きな道は楽な道	173